

家庭学習の手引き

～自ら学び続ける習慣を身に付けた子どもを育てるために～

小学校の学習は、将来子供たちが社会人として自立するための基礎となる大切なものです。

本校では「そうか!」「わかった!」「できた!」「なるほど!」「なぜ?」といった学校での学びの経験をもとに、与えられた課題だけでなく自ら学びに向かう習慣を身に付けることを目指し、全学年で『家庭学習』を進めています。

学ぶ楽しさを知り、学び続けること【学ぶ力】は【生きる力】にもつながり、子供たちがこれからの時代を心豊かにたくましく生き、それぞれ夢や希望をもって未来を切り拓いていくために欠かすことのできない力です。子供たちがこれらを獲得していくことは私たちの願いであり、御家庭と協力することでこの力は何倍にも高められ、学習内容が確かに定着していきます。

この『家庭学習の手引き』をぜひお子様と一緒に御覧いただき、家庭学習の手助け、家庭学習の習慣化に向けて御協力をいただきますようお願いします。



香芝市立鎌田小学校

学習内容の定着

復習することにより、習熟・定着を図ります。学校で「わかった！」ことが、家庭での反復学習によって「できた！」という自信になります。



学ぶ習慣をつける

毎日続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身に付きます。少しずつでも継続することが大きな力につながります。言われなくても学ぶ子を育てましょう。



がまん強さ・根気・集中力をつける

家庭では、ついついテレビやゲームの誘惑に負けそうになります。この誘惑に勝つことで、がまん強さや根気、集中力を養うことができます。

家庭学習によって、このような効果が期待できます。

家族のふれあい

お子様の学習に関心をもっていただくことは、子どもの精神安定に大きくはたらきます。「がんばったね。」「すごいね。」と家族ふれあいの機会にしてください。



脳の活性化

読み・書き・計算など毎日繰り返すことで脳が活発に動くようになりますといわれています。鍛えれば鍛えるほど、脳がたくましくなっていきます。

